

サルに注意してください！！



もし、サルに出会ったら・・・

① 近づかない 目を合わせない

野生のサルは、私たち人間に慣れていないので、むやみに近づくと襲われる危険性があります。

また、サル目をじっと見てはいけません。目を合せると、敵だと思い込み、こちらが視線をそらしたときに襲ってくる場合があります。

② 刺激しない 驚かせない 走らない

物を投げたり、大声を出したりすると、サルが興奮して危険です。背を向けて走らず、静かにその場から離れましょう。

もし、サルを見たら・・・

① 食べ物をやらない 食べ物を見せない

絶対に食べ物（エサ）をあげてはいけません。人間が食べ物を与えると、サル本来の生活ができなくなり、山に帰ることができなくなってしまいます。

人間を怖がらなくなると、食べ物を持っている人から奪い取ったり、家に侵入してくるなど、どんどん被害が拡大します。

② 戸締まりをきちんとする

家や納屋の中に入ってこないよう、玄関や窓は開けたままにせず、戸締まりを徹底しましょう。